

2008年3月期 決算説明会

蛇の目マシン工業株式会社

2008年5月20日

将来予想に関する注意事項

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、今後、市況や為替レートの変動などを含む様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

A vertical red bar with a white-to-red gradient, positioned on the left side of the slide.

2008年3月期連結決算概要

A horizontal blue bar with a white-to-blue gradient, positioned below the title.

業績の概要

単位：百万円

	2006年3月期 実績	2007年3月期 実績	2008年3月期 実績	増減(前期比)
売上高	49,376	48,729	47,421	▲ 1,307
営業利益	3,034	1,985	1,312	▲ 672
[営業利益率]	6.1%	4.1%	2.8%	▲ 1.3%
経常利益	2,575	1,871	324	▲ 1,546
[経常利益率]	5.2%	3.8%	0.7%	▲ 3.1%
当期純利益	2,384	461	▲ 1,207	▲ 1,668
為替レート (円/US\$)	113.31	116.97	114.43	▲ 2.54

収益減少要因

- ① 原材料価格の上昇
- ② 国内訪問販売を取り巻く環境の変化
- ③ 北米におけるサブプライム問題、原油・ガソリン価格の急騰等に起因する消費マインドの低下
- ④ 円高・ドル安による為替差損計上
- ⑤ 投資有価証券の評価損計上
- ⑥ 繰延税金資産の取崩

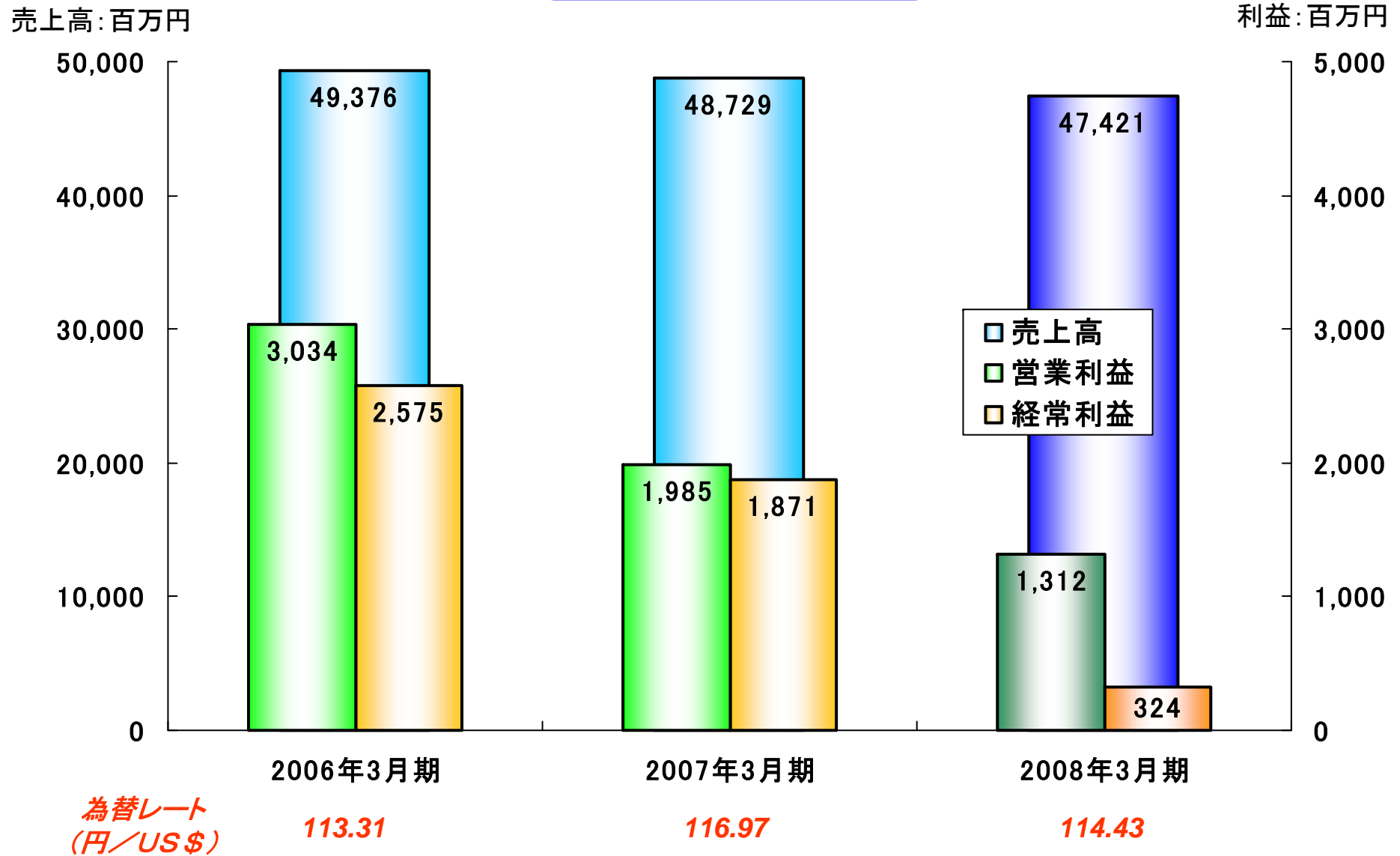
営業外損益の内訳

単位：百万円

	2007年3月期	2008年3月期	増減
受取利息	74	53	▲ 21
受取配当金	36	32	▲ 4
為替差益	264	—	▲ 264
その他	177	169	▲ 8
営業外収益計	553	255	▲ 298
支払利息	435	466	30
有価証券運用損	38	78	39
為替差損	—	479	479
その他	193	218	25
営業外費用計	667	1,242	575
営業外損益合計	▲ 114	▲ 987	▲ 873

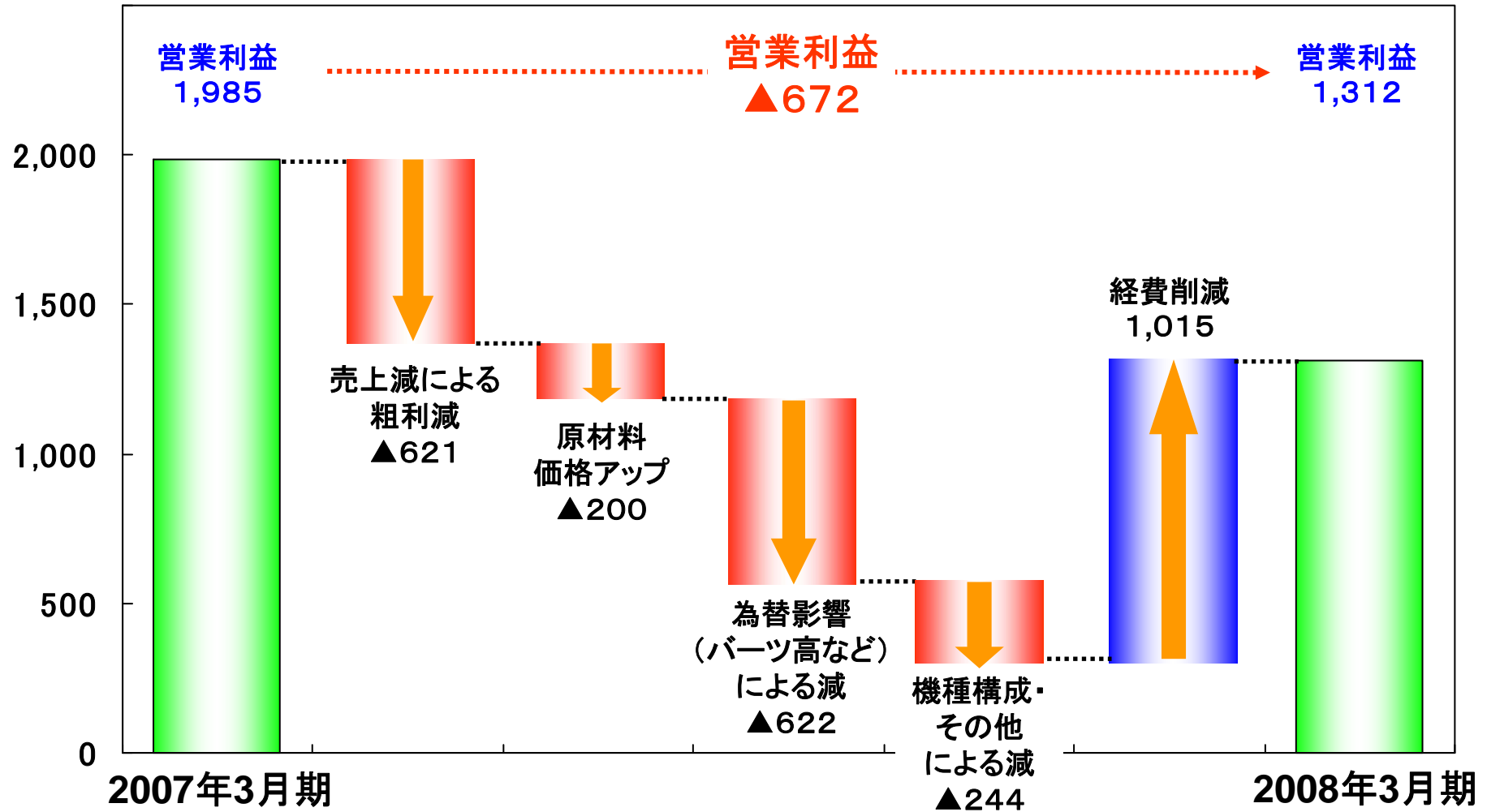
計▲743

業績の概要

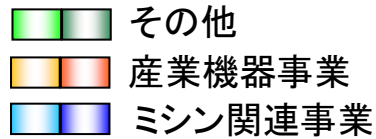


営業利益増減の内訳

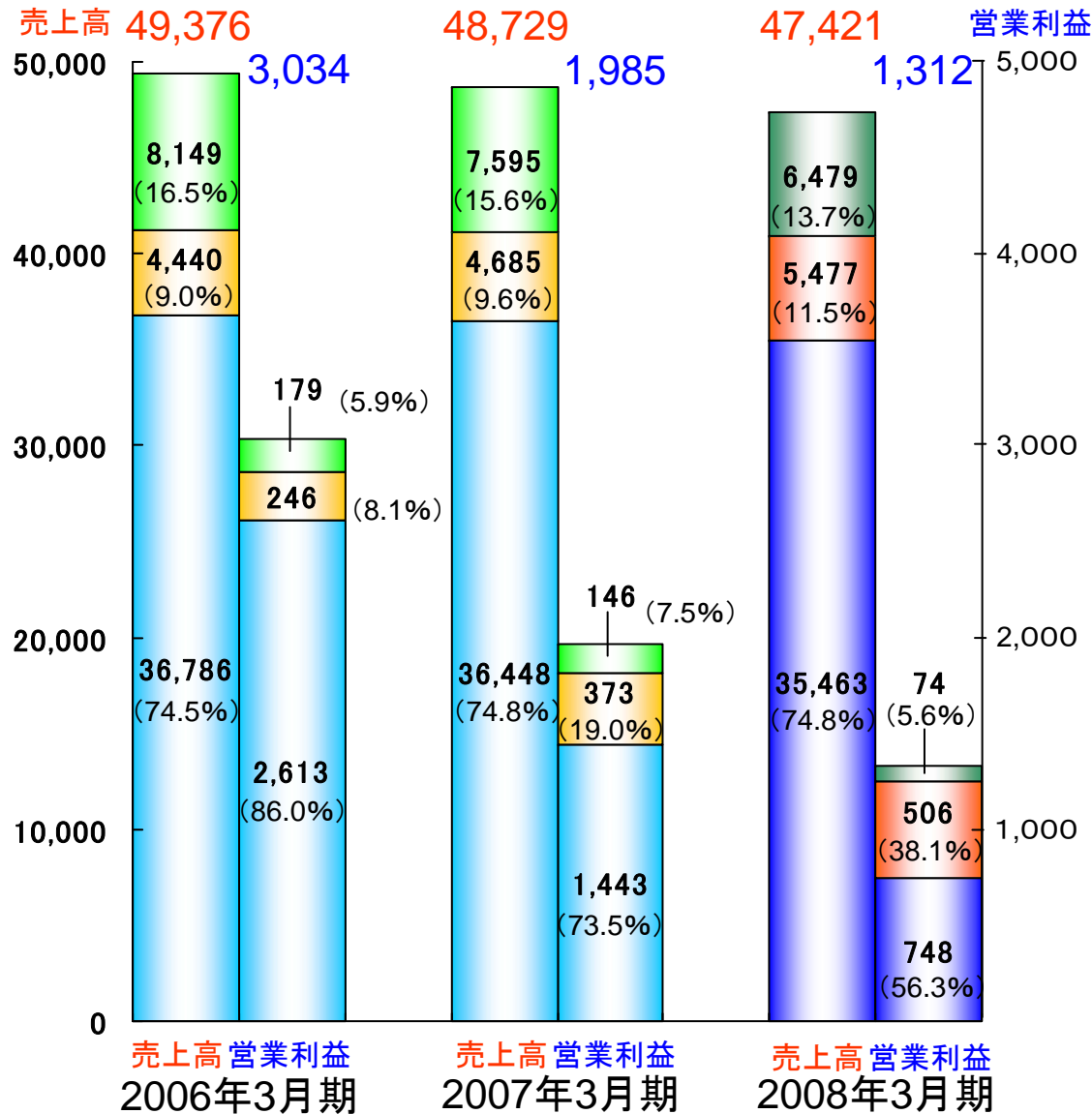
単位：百万円



セグメント別売上高・営業利益の推移



単位：百万円



＝セグメント別概要＝

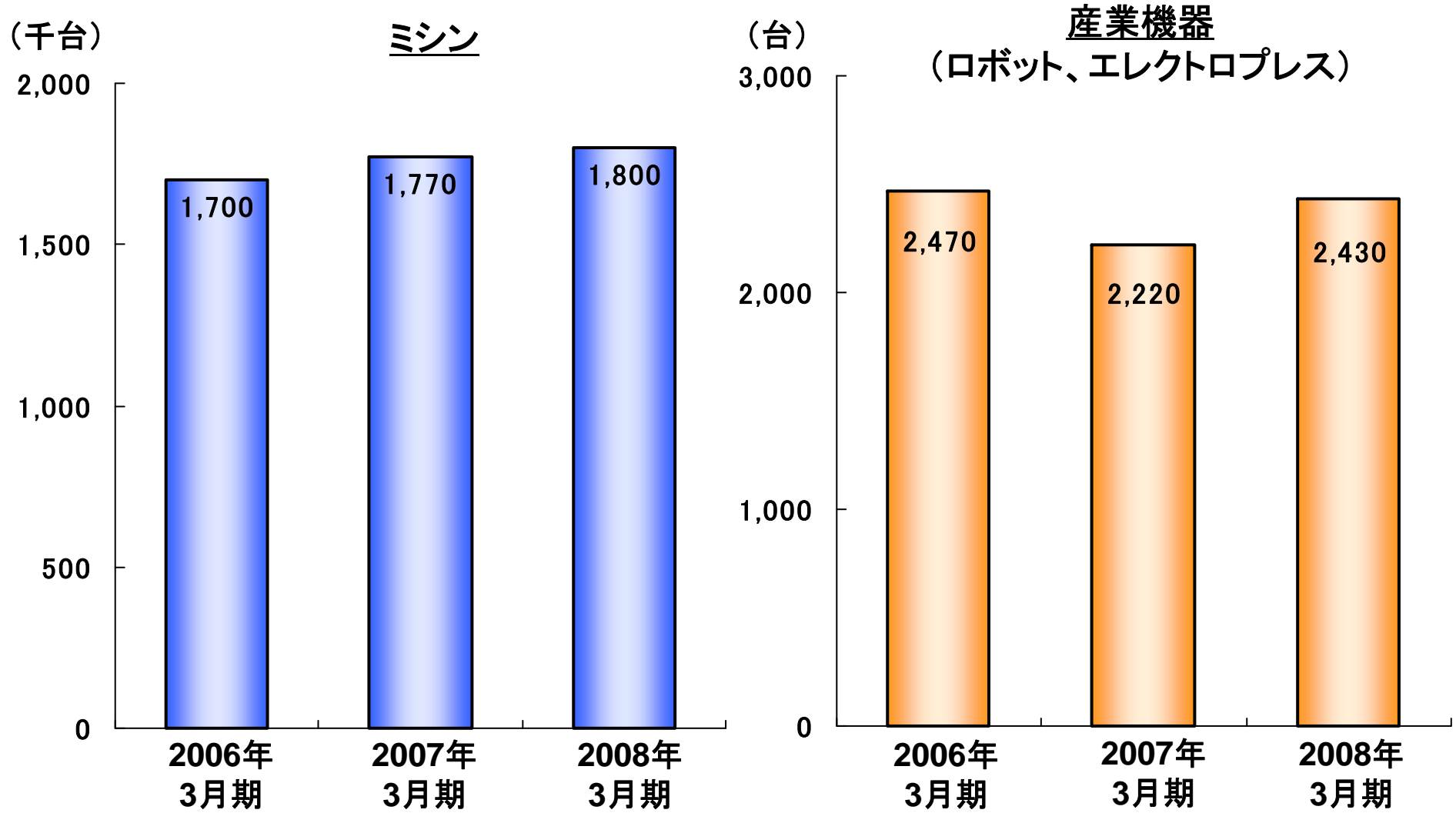
《マシン関連事業》

- 原材料価格の上昇
- 国内訪問販売を取り巻く環境の変化
- 北米におけるサブプライム問題、原油・ガソリン価格の急騰等による消費マインドの低下

《産業機器事業》

- サポート体制の整備
- 自動車部品、通信機器生産分野を中心に好調に推移
- 3拠点体制によるアルミダイカスト・鋳造・加工事業の拡大

セグメント別売上数量の推移



貸借対照表の推移

単位：百万円

		2007年3月末	2008年3月末	増減	
資産	流動資産	23,932	22,870	▲1,061	
	固定資産	35,620	35,428	▲191	
	資産合計	59,553	58,299	▲1,253	
負債・純資産	負債	流動負債	17,162	17,615	452
		固定負債	20,017	21,402	1,385
		負債合計	37,179	39,018	1,838
	純資産	資本金	11,372	11,372	—
		利益剰余金・自己株式	5,262	3,379	▲1,882
		他	5,738	4,528	▲1,209
		純資産合計	22,373	19,281	▲3,092
	負債・純資産合計		59,553	58,299	▲1,253

貸借対照表の増減主要項目

《流動資産》	1,061	百万円	減
現金預金	-----	1,145	百万円 増
売掛債権	-----	1,231	百万円 減
棚卸資産	-----	761	百万円 減
《固定資産》	191	百万円	減
建物・構築物	-----	1,640	百万円 増
投資有価証券	-----	1,090	百万円 減
有価証券売却、投資有価証券評価減			
《負債》	1,838	百万円	増
有利子負債増	-----	2,247	百万円 増
《純資産》	3,092	百万円	減
利益剰余金	-----	1,561	百万円 減
自己株式	-----	320	百万円 減

A vertical decorative bar on the left side of the slide, consisting of a red-to-white gradient bar with a red rectangular block at the bottom.

2009年3月期 計画

A horizontal blue bar that spans across the slide, positioned below the main title.

当期の目標

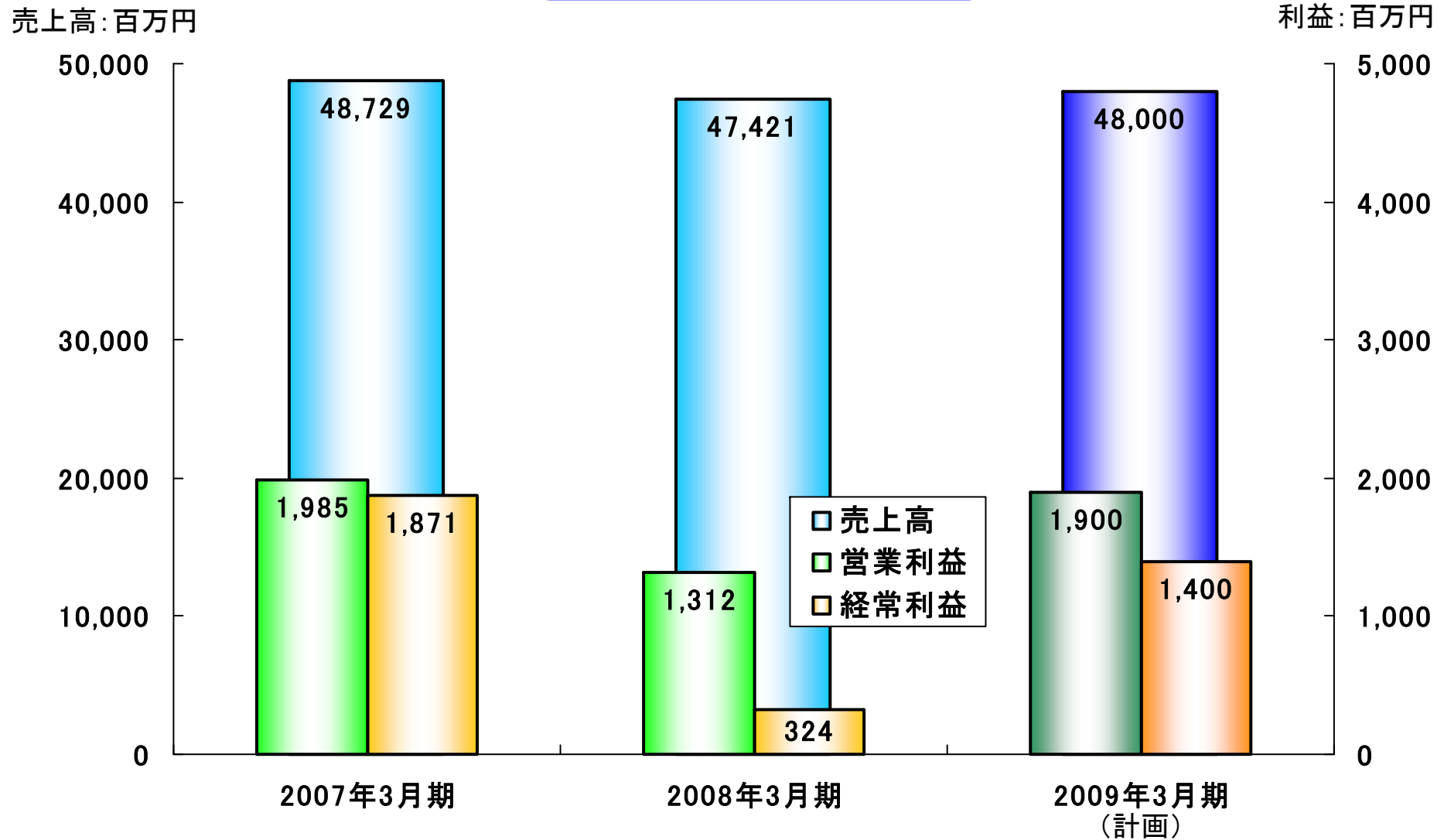
- ① 経営効率の追求と収益体質の強化
- ② 家庭用ミシントップグループとしての地位確保
- ③ ミシン事業に次ぐコア・ビジネスである産業機器事業の拡大

業績の計画

単位：百万円

	2007年3月期 実績	2008年3月期 実績	2009年3月期 計画	前期比 増減	(増減率)
売上高	48,729	47,421	48,000	579	1.2%
営業利益 〔営業利益率〕	1,985 4.1%	1,312 2.8%	1,900 4.0%	588 1.2%	44.8% —
経常利益 〔経常利益率〕	1,871 3.8%	324 0.7%	1,400 2.9%	1,076 2.2%	332.1% —
当期純利益	461	▲ 1,207	400	1,607	—
為替レート (円/US\$)	116.97	114.43	105.00	▲ 9.43	—

業績の推移



為替レート
(円/US\$)

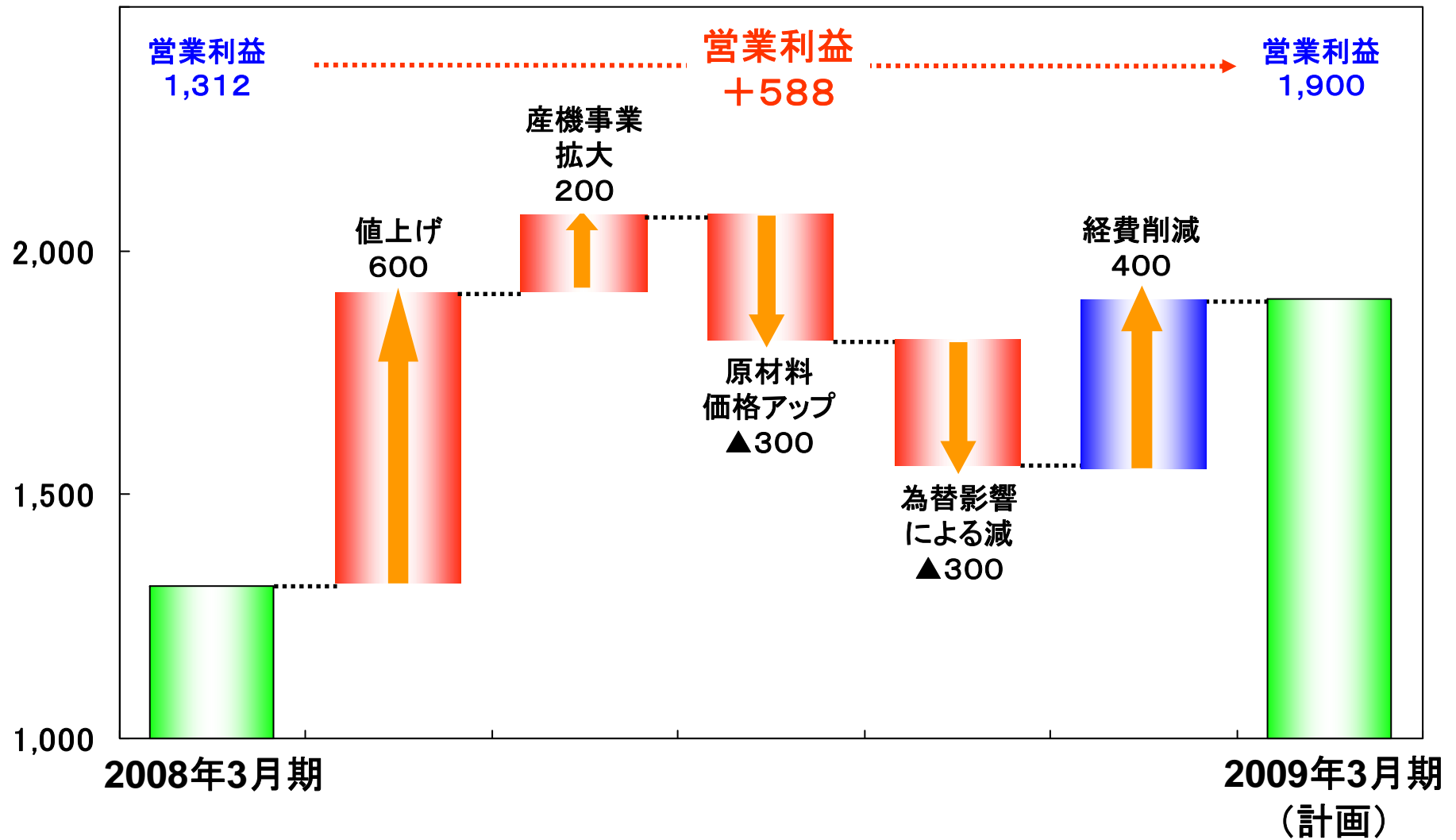
116.97

114.43

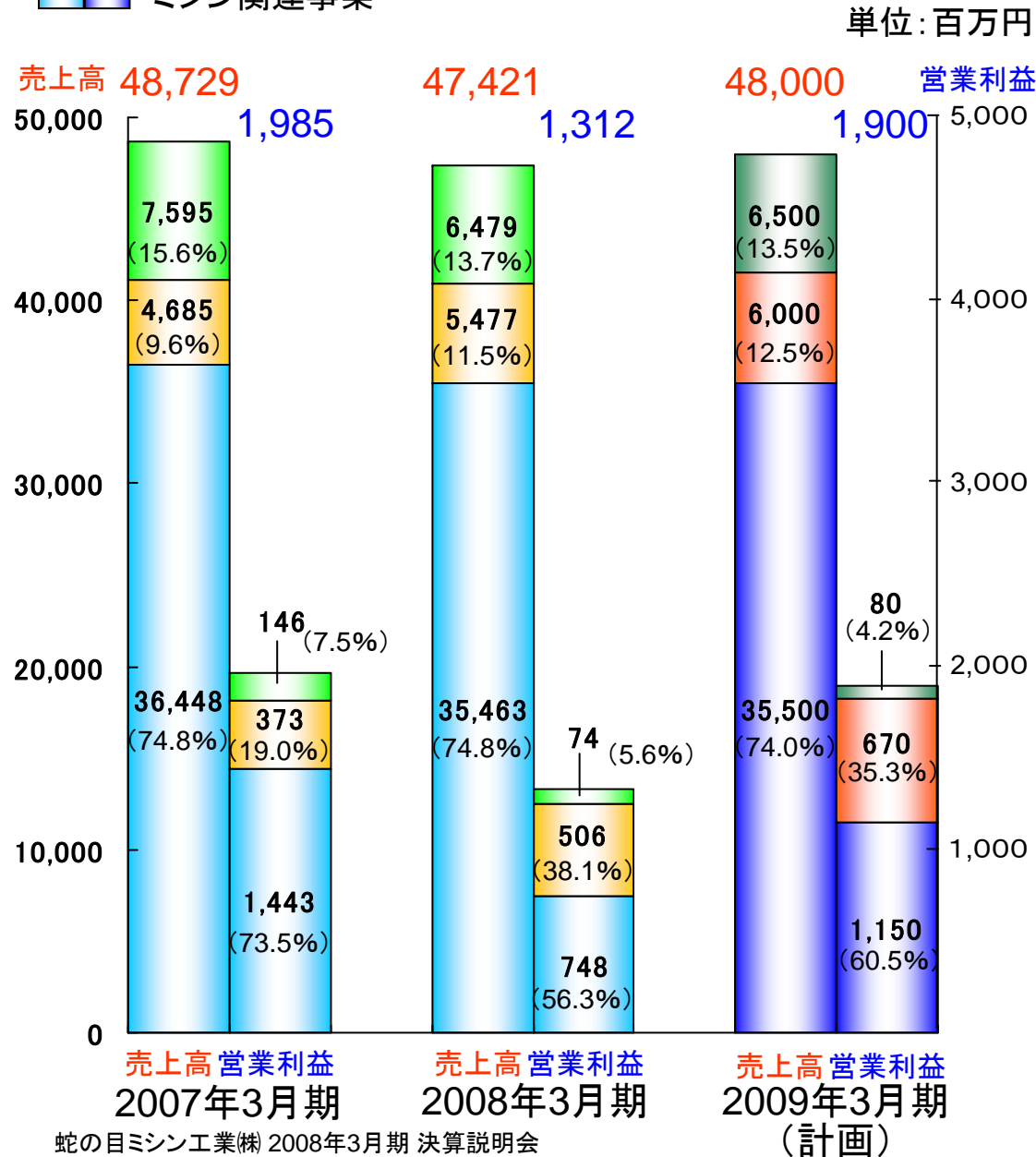
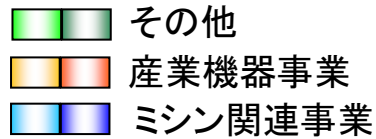
105.00

営業利益増加計画の内訳

単位：百万円



セグメント別売上高・営業利益の計画



=セグメント別概要=

《マシン関連事業》

- [海外]
 - 原材料価格UPの価格転嫁による利益確保
 - 北米販社の経費構造見直しによる収益改善
 - 中南米・東欧・アジア向け販売拡大
- [国内]
 - 経費削減、業務効率化による採算性向上
 - 代理店・オーナー店の活性化
 - 集客力のある商区への移転等、支店の再配置

《産業機器事業》

- サービス・営業拠点のネットワーク拡充
- キャストシリーズによる製品ラインアップの充実と、キャスト顧客を通じての販路拡大
- アプリケーションの充実による産業機器製品の応用範囲の拡大

卓上ロボット事業のM&A効果

2008年2月にSMS社の卓上ロボット事業譲受

《効果》

- 当社既存の卓上ロボットに、キャストシリーズ(キャスト・ロボキッズ)が加わることによる製品ラインアップの充実
- SMS社の既存顧客に対する、当社スカラ ロボット、エレクトロプレス等産業機器製品の販売促進



(標準)

キャスト



(基盤分割仕様)



(標準)

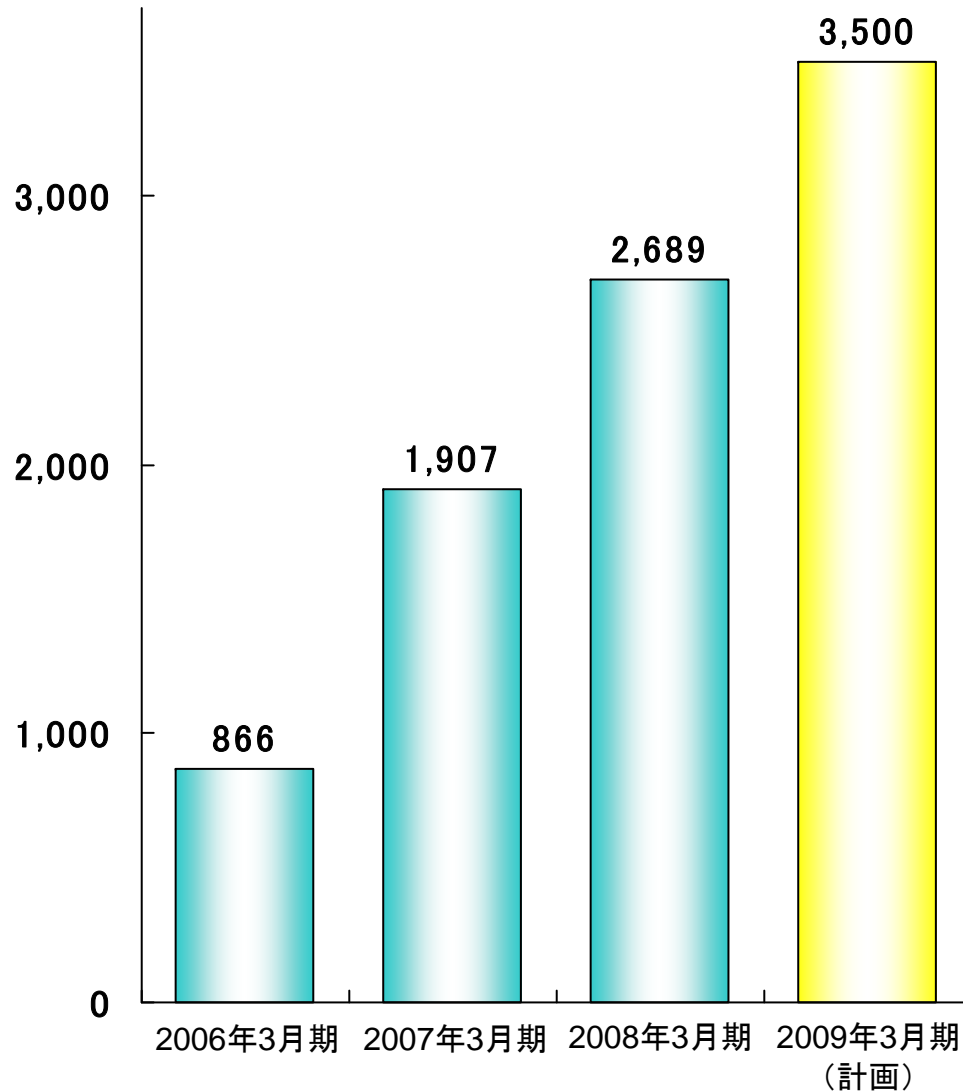
ロボキッズ



(基盤分割仕様)

設備投資の推移と計画

単位: 百万円



=2009年3月期 設備投資計画=

建物・構築物	2,350百万円
機械設備	440百万円
金型設備	320百万円
その他	390百万円
合計	3,500百万円



蛇の目マシン工業株式会社